

Osaka Metro まちさんぽ

コスモスクエア駅

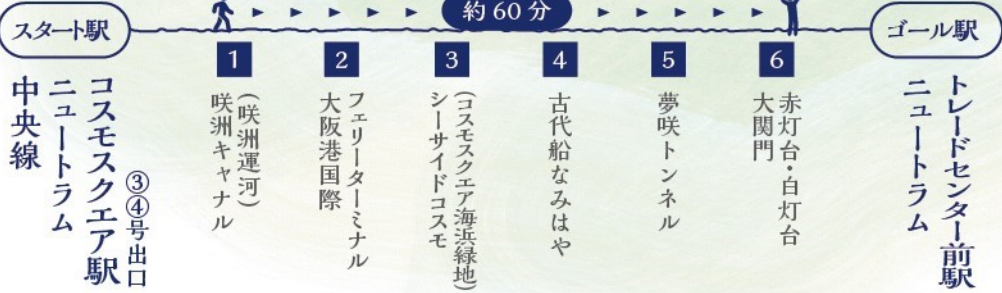
60分
コース

中央線・ニュートラム コスモスクエア駅

大阪港の絶景がひろがるコスモスクエア

先端の港湾都市となった太古の「すみのえの津」

平成元年(1989)の大阪市制100周年を契機に大阪北港・南港の都市開発構想が打ち出され、国際交易の拠点や文化・レクリエーションゾーン・住宅などの整備が進められました。南港の北部は咲洲コスモスクエアと称されて大規模な施設が集積し、高度な都市機能をもつ複合市街地を形成しています。



古代の日本で朝鮮半島や中国大陸からシルクロードとの外交・交易の玄関口だったのが「すみのえの津(住吉津)」。そこは遣隋使、遣唐使の母港であり、源氏物語や一寸法師伝説にも登場し、美しい景観が数多くの和歌にも詠まれてきました。

先端の港湾都市となった太古の「すみのえの津」
 平成元年(1989)の大阪市制100周年を契機に大阪北港・南港の都市開発構想が打ち出され、国際交易の拠点や文化・レクリエーションゾーン・住宅などの整備が進められました。南港の北部は咲洲コスモスクエアと称されて大規模な施設が集積し、高度な都市機能をもつ複合市街地を形成しています。

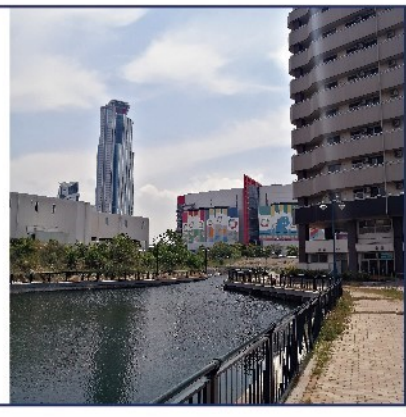


中央線・ニュートラム コスモスクエア駅③④号出口

ニュートラムトレードセンター前駅

1 咲洲キャナル (咲洲運河)

咲洲キャナルは全長約1.3km、幅9m、水深2.5mの人工水路で、コスモスクエア地区中央部を東西に緩やかなカーブを描いて流れ、平成15年(2003)より供用開始されました。西端の水門から潮位差を利用して外海水を取り込み、東端に設置されたポンプで外海に排水しています。地上面より低い親水遊歩道となっていて、キャナル沿いの緑地の向こうにさまざまにデザインされたビル群を楽しむことができます。



2 大阪港国際フェリーターミナル

大阪港と友好港の中国・上海港および姉妹港である韓国・釜山港とを結ぶ定期外航フェリーのターミナルです。建物は安藤忠雄の設計で、海側に張り出した270度の逆円錐形のガラスドームを中央部の円筒部分が支えているユニークなデザインです。



3 シーサイドコスモ (コスモスクエア海浜緑地)



ここからは雄大な景色が遠望できます。対岸の港区・天保山には観覧車と斜張橋の天保山大橋や海遊館が見えます。金色の帽子を被った白と青の2本の塔は大阪市環境局の舞洲工場とスラッジセンター(下水汚泥処理場)の煙突です。クレーンの向こうに見える白いアーチ橋は此花区・北港の舞洲と夢洲を結ぶ夢舞大橋、東方には巨大な赤い橋梁の港大橋が見えます。眼前の海が大阪港の主要水路で、西方の港口では赤い灯台と白い灯台が次々に通過する船舶を迎えます。ここは太古の住吉浦にあたり、遠くに六甲の山影を望む歌枕(歌に詠まれる名所)で、「住の江の岸による浪よるさへや 夢の通ひ路人目よくらむ」(『古今集』藤原敏行朝臣)ほか多くの和歌に詠まれてきました。戦国時代には信長の鉄甲船と毛利水軍が激突し(木津川口の戦い)、江戸時代には天保山沖が「出船千艘、入船千艘」といわれるほど多くの廻船で賑わいました。現在、海釣りには開放されている岸壁もあり、釣り人が糸を垂れています。



4 古代船なみはや

古代船「なみはや」は、平野区の長原遺跡高廻り2号墳出土の船型埴輪をモデルにして復元された準構造船です。中国の『宋書』に登場する5世紀「倭の五王」時代の航海を再現する大阪港から韓国釜山への実験航海にも使用されました。古代には飛鳥や平城京から大陸や半島へこの海辺から航海したのです。



5 夢咲トンネル

夢咲トンネルは咲洲と夢洲を結ぶ延長約2km、海底部約800mの海底トンネルで、平成21年(2009)に開通しました。現在、自動車専用道路となっていますが、Osaka Metro中央線もコスモスクエア駅から延伸されて夢洲駅(仮称)に通じる計画です。地上には咲洲側の換気所が見えます。

6 大関門・赤灯台・白灯台

明治38年(1905)、大阪港建設時に天保山の南西約3kmの沖合に築かれた防波堤の端にあたる通称・大関門として市民に知られ、北側の防波堤に白灯台、南側には赤灯台が設置されて、大阪港への出入航路の目印となっていました。現在は、白灯台は夢洲側、赤灯台は咲洲側からの防波堤の先端にあります。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2023年2月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro
 協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先) 大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp
 後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの(ガイド付きまち歩き)については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。
<https://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意
 ※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
 ※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。
ご案内
 ※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄